

創立60周年 記念式典

町村議会議長会

岩手県町村議会議長会(中崎和久会長)は9月30日、県内町村議会議員約400人が参加し、創立60周年記念式典を岩手県民会館中ホールで開催しました。



齒に衣着せぬ語りの三宅久之氏

式典に先立ち記念講演が開催され、政治評論家の三宅久之氏が「民主党政権の課題と展望」と題し、テレビで見聞きする辛口コメントそのままに、大臣一人ひとりのスタイルを話し、連立政権の安全保障問題が課題となるとの展望を話されました。

式典では、中崎会長の式辞の後、40年以上議員に在籍した方々への特別表彰と歴代の会長への感謝状贈呈が行われました。

最後に、参加者全員で地方自治の振興・発展と魅力ある地域づくりのために、厳しい地方財政を乗り越え全力で取り組む決意を表明しました。

平庭トンネル 早期着工を



トンネルの必要性を訴える
佐藤隆司 五日市小副校長

第8回国道281号平庭トンネル早期着工完成促進住民大会は、国会議員や県議会議員、葛巻町と久慈市住民約180人が集い、10月

3日久慈市山形町の平庭山荘で開かれました。

この大会は、県都盛岡市と久慈市が90分で結ばれる構想実現のために行っており、決議を採択し、平庭トンネル早期着工を訴えました。

大会では、五日市小学校の佐藤隆司副校長から意見発表があり、家族の住む久慈市から本校に通勤する際の平庭峠の厳しさ、また、久

慈市の病院へ通院する道路に時間が掛かり子供たちにとって大変負担になっていることを心配され、生命、生活のためには、平庭トンネルの早期着工・完成が待たれることを訴えました。

次の定例会は
十二月中旬です。
皆さんの傍聴を
お待ちしております。

編集後記

九月定例会は本文でお知らせのとおりです。お気づきの点やご意見をお寄せください。さて、秋の最大行事くずまき秋祭りも無事に終わりましたが、まだ余韻にひたっている方もいることと思います。

一昔前とは違って町内各地から若い人や子供たちが参加しており、名実共に「くずまき秋祭り」を感じました。

JR 駅構内での踊りの競演を見る笑顔が印象的でした。

広報発行委員 嶋岡明男

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

情報公開

7月	14,000円(町道根地戸線完成祝賀会 ほか)
8月	22,000円(戦没者追悼式 ほか)
9月	37,000円(葛葉荘敬老会 ほか)